

# ワタミグループの 食品リサイクルについて



2013年4月26日(金)  
ワタミエコロジー株式会社  
循環サービス事業部 大嶋伸章



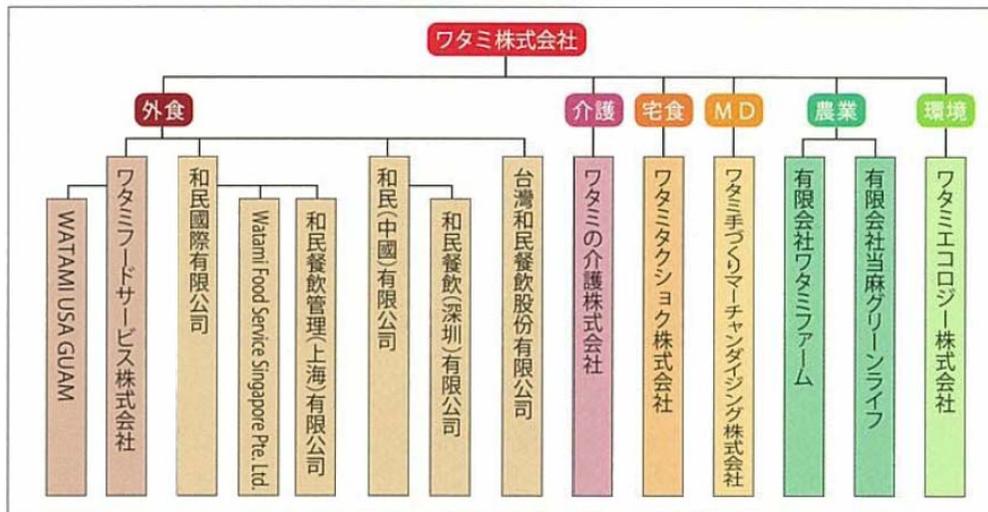
- 1、ワタミグループの概要
- 2、食品リサイクルへの取り組み
- 3、提言
  - ①再生利用事業者登録制度について
  - ②自己処理について
  - ③排出者への補助金について

- 1、ワタミグループの概要
- 2、食品リサイクルへの取り組み
- 3、提言
  - ①再生利用事業者登録制度について
  - ②自己処理について
  - ③排出者への補助金について

地球上で一番たくさんのありがとうを集めるグループになりたい。

**WATAMI.**

ワタミグループ会社一覧 (2012年10月末現在)



# 1、ワタミグループの概要 6次産業モデル 2013年3月末時点



## 美しい地球を美しいままに、子どもたちに残していく

地球資源を有効活用しながら環境負荷の削減を目指します。

人類が営んでいる地球は、未だに地球環境は悪化は続けています。地球は未来の子どもたちからの預かりもの。50年後の地球を赤くするの、青くするの私たち次第です。ワタミグループでは、美しく青い地球を美しいまま子どもたちに残すため、3つのRに基づいて活動しています。



## 目次

### 1、ワタミグループの概要

### 2、食品リサイクルへの取り組み

### 3、提言

- ①再生利用事業者登録制度について
- ②自己処理について
- ③排出者への補助金について

## 2、食品リサイクルへの取り組み

### ■リサイクル

食品リサイクル実施店舗数(廃食油は全店リサイクル対象)

2013年3月末時点

	処理業者委託	リサイクルループ申請	自己処理ループ	合計
外食(国内640店舗)	54店舗	133店舗	75店舗	262店舗
MD(国内11工場)	10工場	-	-	10工場

食品リサイクル率(廃食油含む)

	2012年3月末時 (年間実績)	2013年3月末時点 (年間着地見込)	2013年4月単月 (単月着地見込)
外食	28.8%	33.0%	42.0%
MD	92.1%	95.0%	99.0%
外食+MD 合計	51.4%	59.0%	64.0%

### ■リデュース(発生抑制)

店舗:ロス率(食材廃棄額/売上げ)の設定値を設け月次で管理、原因・対策を打つ  
工場:製造ロス、歩留まりの双方に目標値を定め月次で管理、原因・対策を打つ

※いずれも利益予算が絡むため、高い意識で管理できております。

## vive 2、食品リサイクルへの取り組み(首都圏)

自己運搬・自己処理エリア  
(東京多摩地域+23区エリア)

リサイクルループ  
(23区内エリア)

自己運搬・自己処理エリア  
(千葉県内)



9

## vive 目次

- 1、ワタミグループの概要
- 2、食品リサイクルへの取り組み
- 3、提言
  - ①再生利用事業者登録制度について
  - ②自己処理について
  - ③排出者への補助金について

10

## vive 再生事業者登録業者様の状況



11

## vive 再生事業者登録業者様の状況

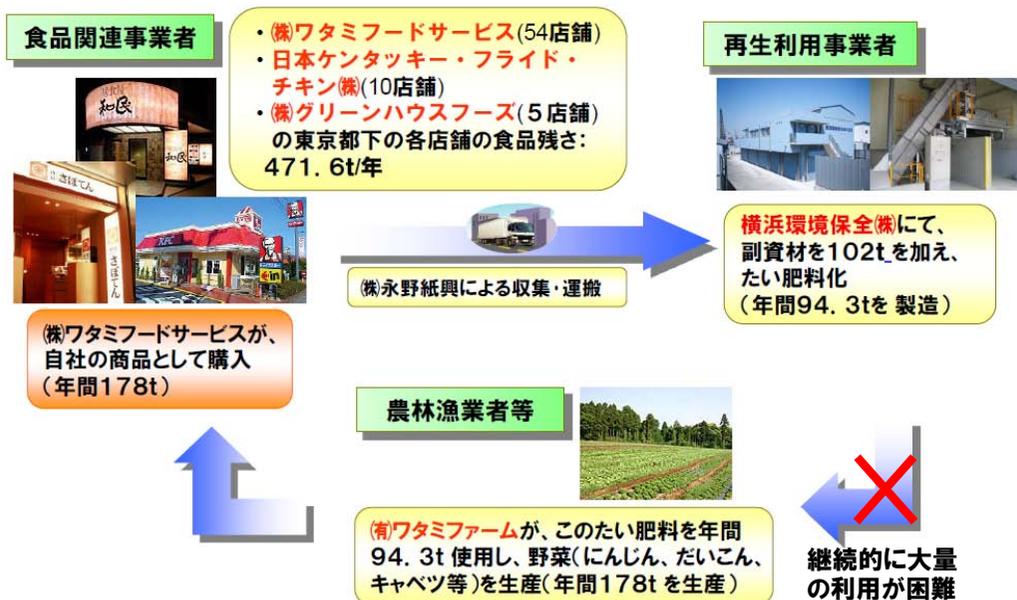


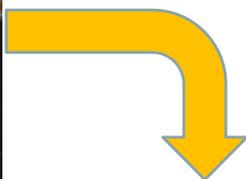
12



- ・国が認定した登録再生利用事業者について、施設の運用状況や製造品の搬出ルートを定期的に優良業者として認定した国として行う必要があると考えます。

- 1、ワタミグループの概要
- 2、食品リサイクルへの取り組み
- 3、提言
  - ①再生利用事業者登録制度について
  - ②自己処理について
  - ③排出者への補助金について





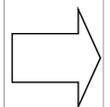
## 店舗での取り組み(分別、発生抑制)

目的(何のために): 異物の混入をゼロに近づける

改善内容: 洗い場水切りかごのサイズを小さくし分別単位を小さくした。



改善前:2013 年 2月



改善後:2013 年 3月

21

## 店舗での取り組み(分別、発生抑制)

目的(何のために): 排出量を想定量に増やす

改善内容: 各ポジションへごみ箱(タッパ)を設置した



改善前:2013 年 2月



改善後:2013 年 3月

22

## 小松菜生育実験状況



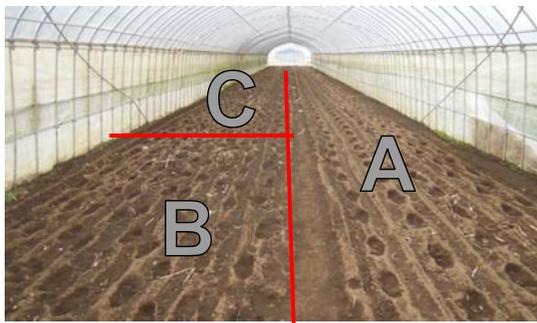
11月16日 堆肥散布



11月19日 播種



11月25日 発芽



A:WE堆肥 B:無施肥 C:普通堆肥



23

## 小松菜生育実験状況(2月4日)



A:普通堆肥  
B:WEたい肥  
C:無施肥



24

vive 小松菜生育実験(収穫:2月9日)



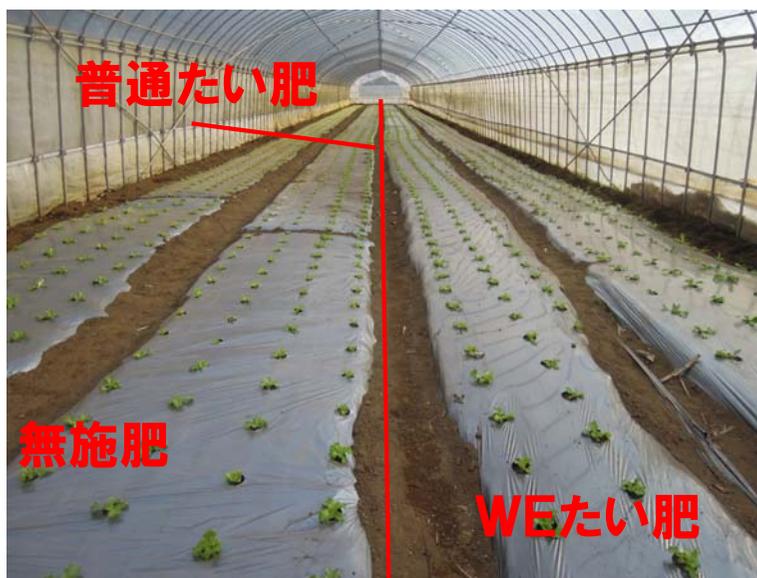
25

vive 小松菜生育実験(生育・成分分析結果)



26

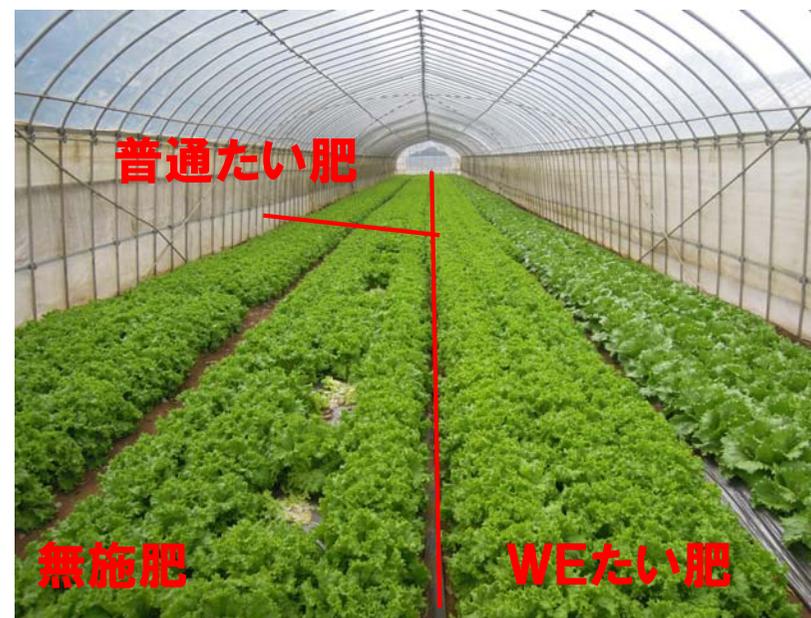
vive 堆肥の有用性実験(レタス 2月18日定植)



※4月下旬から5月初旬に収穫予定

27

vive 堆肥の有用性実験(レタス 4月10日)

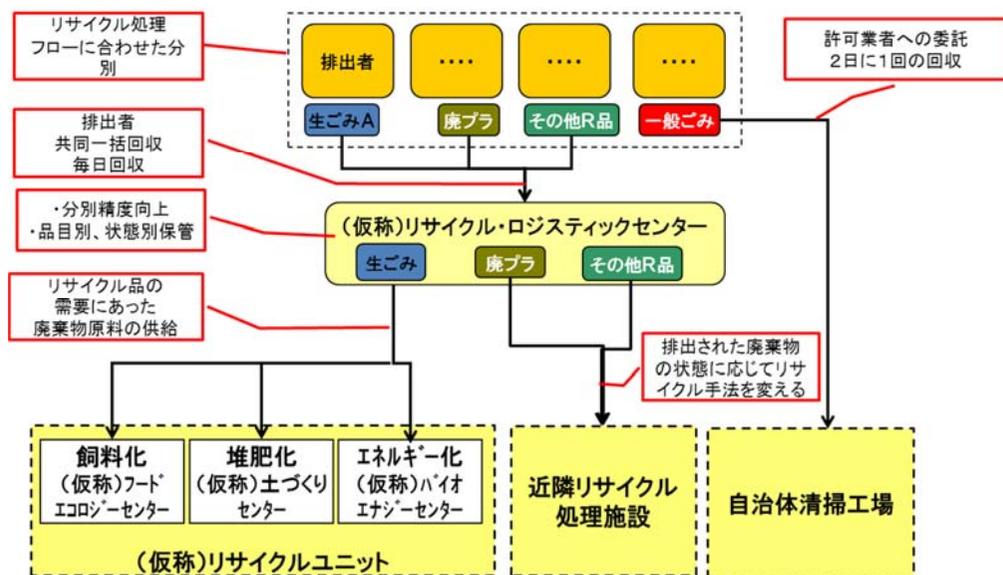


28

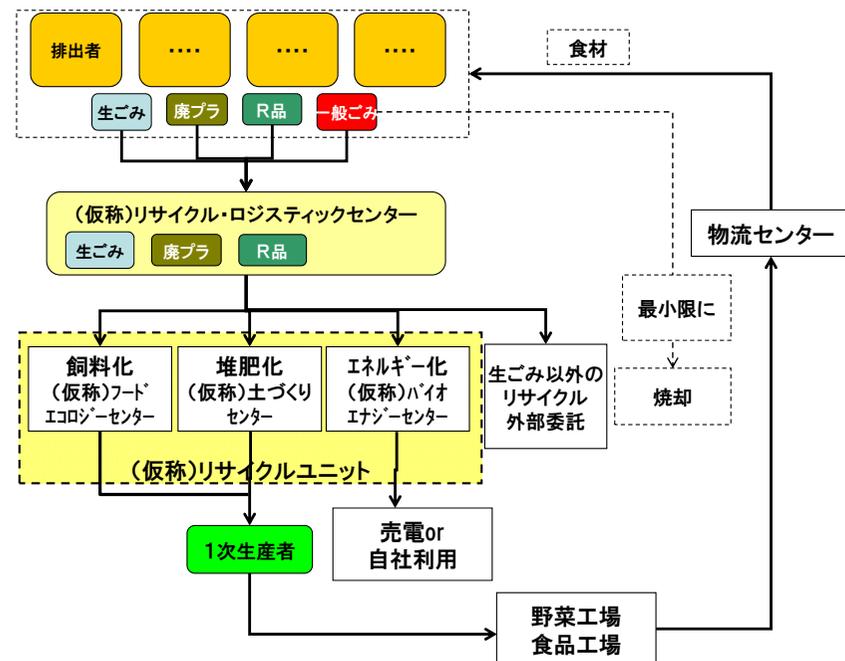
- ・廃棄物処理法では本来排出事業者が自ら処理することをうたっていますが、自己処理を行う上でのルールが明確に定められていません。
  - ・処理業ありきでは、近隣に施設なければ食品リサイクルは実現できません。
- ⇒廃棄物の排出から運搬、リサイクル、リサイクル品の利用まで効率的(環境性と経済性)に考えられる排出者主導の仕組みについては、推奨頂きたいです。

- 1、ワタミグループの概要
- 2、食品リサイクルへの取り組み
- 3、提言
  - ①再生利用事業者登録制度について
  - ②自己処理について
  - ③排出者への補助金について

live 排出者の共同自己処理案(それぞれの役割)



live 排出者の共同自己処理案(循環の流れ)



- 一企業では不効率な回収効率を高めるため、排出者が複数で共同に回収を行う企画や、施設運営に対して、その継続性が考えられます。
- ⇒グループ会社はもちろん、複数の排出者の共同自己処理の実施について認めて頂きたいです。
- ⇒補助金を設定することで出者主体の継続的な食品リサイクルの実現を応援して頂きたいです。

ご清聴ありがとうございました。